

平成26年11月5日（水）



校長通信

広島市立似島小学校長 永瀬 哲治

文化祭がんばりました！

☆ 1日（土）は、小学校と中学校合同の文化祭がありました。まずは、中学校生徒会と小学校児童会の執行部と一緒に進行やあいさつをやっていきます。自分たちで創り上げていく文化祭にふさわしいスタートとなりました。

内容は、大きく分けると展示発表とステージ発表です。会場の体育館には、小学1年生（6歳）から中学3年生（15歳）までの授業で創作した作品が展示してあります。発達段階がよくわかり、まさに小・中学校連携校の良さが伝わる展示内容になっていました。

そしてメインは、やはりステージ発表です。1年生から4年生総勢21人による劇「ぞうれっしゃがやってきた」・5年生8人での英語劇「かきこじぞう」・・・この本番の日まで子どもたちは、先生方の指導のもと繰り返し練習しました。日に日に声ははっきりしてきて、動きもしっかりして本番も最高の出来でした。

また小学生の発表では今年新しく合奏を行いました。1年生から5年生までの29名一人一人がそれぞれ楽器を担当し「カルメン前奏曲」を演奏しました。前回の校長通信でも紹介しましたが、子どもたちの潜在能力は素晴らしいものでした。

「やってやれないことはない・・・やらずにできるわけがない」ことを子どもたちから改めて教えてもらいました。おかげさまで、当日は多くの保護者・来賓の方々から高い評価をいただき、大変喜んでおります。この文化祭で身につけた力をこれからの学校生活にも生かしていきたいと思っています。

※当日は、子どもたちへたくさんの温かい拍手をいただき本当にありがとうございました。

学校のホームページにも掲載していきます。